



# 一湊の風

学校便り No.4

令和4年 8月9日(金) 発行  
屋久島町立一湊小学校  
TEL:44-2130 FAX:49-5211  
熊毛郡屋久島町一湊488-1  
ホームページ <http://www.satsuma.ne.jp/issoushou/>

校訓「明るく 元気で がんばる子ども」

## 登校日の笑顔

校長 船迫 光一

毎日、暑い日が続いておりますが、お変わりありませんか。わたしにとって一湊の夏は、美しい山・川・海のある夏の原風景です。さて、1日は、1回目の出校日でした。子供たちは、元気な笑顔で登校してくれました。昨年に続き、3つの「あ」について子供たちに反省をしてもらいましたので、その内容をお伝えします。

今日は1回目の出校日です。12日経ちましたが、約何週間ですか？（約2週間です。高学年の即答でした。）

では、3つの「あ」について家や地域での点数を聞きますね。

まずは、あいさつからです。100点の人は、手をあげてください。（全員挙手）

次は、安全について100点の人。（ほとんど挙手）これは、絶対に100点でなければならないんですよ。手を挙げられなかった人は、どうしてなのかをお家の人や担任の先生に話してください。

最後に、ありがとうについてはどうですか？（ほとんど挙手）お家や地域でも、毎日言えるようになりましょう。

では、2回目（8月19日）の出校日も元気な笑顔で会いましょう。



## いじめの防止と学校の組織

いじめは、子供たちの心身の健全な成長に重大な影響を及ぼす、人としてけっして許されないものです。学校では「いじめ防止対策基本方針」を策定し、いじめの未然防止、早期発見、早期対応を進めています。集団で生活する中で、人間関係による様々な問題が発生することがあります。それがいじめの問題とならないようにするため、学校では、人権教育に力を入れ、お互いを認め合い、学び合いができる、あたたかい人間関係を築けるように取り組んでいます。

いじめは、加害者、被害者だけの問題ではなく、集団の問題とも言えます。いじめの四層構造というものがあります。それは、被害者、加害者の層の周りには、はやし立てたり、面白がって見ていたりする観客の層、そして、見て見ぬふりをする傍観者の層があると言われます。ですから、いじめは集団の問題だというとらえ方をし、全ての子供たちに関りのあることであり、当事者意識をもって、いじめを許さない雰囲気をつくるのが大切だと考えます。今後も子供たちが安心して学び合える学校づくりを目指してまいります。

## 学校閉庁日へのご理解とご協力を

児童や教職員の健康を保持・増進し、心身のリフレッシュを図るために、8月12日(金)・15日(月)・16日(火)を中央中校区内の全学校では、「学校閉庁日」を設定いたします。原則として、終日、職員は学校に不在となります。ご理解のほどよろしくお願ひします。



